

東京都制案委員會會議錄(速記)第七回

付託議案

東京都制案(政府提出)(第四號)

昭和十八年二月九日(火曜日)午前十時三十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 清瀨 一郎君

理事今牧 嘉雄君

理事木下 義介君

理事永山 忠則君

安藤 覺君

荒川 眞郷君

今尾 登君

加藤鎌五郎君

川口 壽君

木崎 爲之君

四王天延孝君

田中和一郎君

田万 清臣君

富田愛次郎君

花村 四郎君

堀内 一雄君

山野 平一君

出席國務大臣左ノ如シ

出席國務大臣 湯澤三千男君

出席政府委員左ノ如シ

內務大臣 山崎 巖君

內務次官 古井 喜實君

內務省地方局長 上田 誠一君

內務省防空局長 中島 賢藏君

內務書記官 鐵道次官 長崎惣之助君

鐵道監 佐藤 榮作君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

東京都制案(政府提出)

○清瀨委員長 是ヨリ此ノ委員會ヲ開會致シマス、前會ニ引續キマシテ牛塚君ノ御質問ヲ願ヒマス。

○本多(市)委員 議事進行ニ付テ……

○清瀨委員長 ソレデハ牛塚君一寸待ツテ下サイ——本多君

○本多(市)委員 委員長ニ此ノ際御願ヒテ致シテ置キタイコトガアルノデス、ソレハ私ハ發言通告ヲ致シテ居リマスガ、私ノ質問ハ東京都制案ノ根本精神ニ付テ東條總理大臣ノ御考ヘテ御尋ネテ致シタイと思フノデアリマス、更ニ又帝都ノ防空ノ問題ニ付キマシテ陸軍大臣トシテノ御考ヘテ御尋ネ致シタイと思フノデアリマス、故ニドウゾ東條總理大臣兼陸軍大臣ノ御出席ヲ賜ハリマスルヤウニ委員長ニ於テ御取計ラヒテ御願ヒ致ス次第デアリマス

○清瀨委員長 適當ニ打合せ致シマス——牛塚君

○牛塚委員 簡單ニ二、三點附加ヘテ御尋ネ致シタイと思ヒマス、本當ニ簡明ニ氣持ダケヲ伺ヒマスルカラ、ドウカ時間ノ關係モアリマスカラ御答ヘモ沿革ヲ何カデナシニ、ソレハ斯ウダト云フ點ダケヲ御話願ヘレバ結構デアリマス、此ノ間御伺ヒ致シマシタ御趣旨ニ基イテノ質問ヲ致シタノデアリマスガ、根本的ノ刷新ヲ圖ルト云フ御趣意デアレバ從來衝クベキ急所ダト言ハレタ點ニ付テ、何カ此ノ法案ノ中ニ御考ヘガ出テ居ルカト云フコトヲ御尋ネ致シ、殊ニ良イ市會ヲ持ヘルト云フニハ良イ議員ヲ出サ

ナケレバナラヌ、良イ議員ヲ出シテ良イ構成ヲ持ツタ市會ヲ作ルト云フヤウナ點ニ付テ御尋ネ致シマシタ所、其ノ點ハ本案ニハ特ニナイヤウナ御話デアリマシタガ、ソレナラ何カ制度ノ上デ御考ヘガナイナラバ、運用實行ノ上ニ於テ從來ノ弊害ヲ衝クト云フコトヲ御考ヘニナツテ居ルカドウカト云フコトヲ御尋ネシタイノデアリマス

○湯澤國務大臣 良イ議員ヲ出スト云フコトニ付キマシテハ、結局ハ東京都民ノ自覺ヲ促進スルト云フ外ニ適切ナ方法ハナイト考ヘルノデアリマス

○牛塚委員 ソレナラ其ノ點ニ關聯シテモウ一ツ御尋ネ致シマスガ、過去ニ於テ良イ議員ヲ選出スルニ付テノ制度ノ改正ニ至ル暇ガナイノデ、運用ノ上ニ於テ成べく良イ者ヲ出サウト云フコトデ、或ハ選舉肅正運動ガ起ツタリ、或ハ推薦制度ノ實施ガアツタリシテ參ツタノデ、是ハ衆議院議員ノ選舉ニモ行ハレ、府縣會議員ノ選舉ニモ、東京市ノ例ヲ以テ言ヒマス、區會議員ノ選舉ニモ、所謂推薦制度ナルモノガ實施サレタノデアリマスガ、此ノ都會議員ノ選舉ニ當リマシテハ、アア云フヤリ方ヲ更ニオヤリニナル御考ヘガアリマスカドウカ、私直接聽イタノデハアリマセヌガ、推薦制度ニ付テハ、内閣總理大臣モ大體ニ於テ之ヲ肯定シテ居ラレルヤウニ聽イタノデアリマス、近ク是ハ行ハレル選舉ノコトデアリマスカラ、或ハ善イ所モアリ、惡イ所モアル、弊害モ短所モアルカモ知レマセヌガ、弊害短

所ハ直シテ、實ハモウ一遍ヤツテ見ル積リダトカ、アレハ世間ノ非難ガアルカラモウヤラナイ積リダト云フ御考ヘガアリマシタラ承リタイと思ヒマス

○湯澤國務大臣 今總理ノ御話ガアリマシタガ、是ハ將來ノ問題トシテ貴族院ニ於テ發言サレタノデハナイヤウデアリマシテ、昨日衆議院議員ノ總選舉ニ付キマシテ、戰時下極メテ適切ナル施設デアツタト考ヘルト云フ趣意ヲ述ベラレタヤウニ思フノデアリマス、デ將來ノ問題ニ付キマシテハ、今御話ノアリマシタヤウナ風ニ利弊兩方、昨年廣ク行ヒマシタ結果トシテ考ヘラレル點ガアリマスノデ、十分是ハ研究シテ見ナケレバナラヌと思ツテ居リマス、隨ヒマシテ此ノ府縣會議員ノ選舉モ同様デゴザイマスガ、都會ノ選舉ニ付キマシテモ、今日中央カラ地方ニ對シマシテ、是非推薦ノ方法ニ依ル選舉ヲヤツタ宜カラウ、斯ウ云フコトヲ勸奨スルカシナイカト云フコトニ付キマシテハマダ決定致シテ居リマセヌ

○牛塚委員 次ハ根本的刷新ニ付テ高度ノ能率化ヲ圖ルト云フコトヲ御趣意ニ仰セラレテ居リマス、是ハ洵ニ結構ナコトデアリマスガ、此ノ御趣意ガ本法ノ何處カニ現ハレテ居ルノデアリマセウカ、同ジヤウナ質問ニナリマスガ、斯ウ云フ趣意デ新制度ヲ立テルノダ、斯ウ仰セラレテ居ル所ニ、高度ノ能率化ヲ圖ルコトガ其ノ一ツデアルト、斯ウ大臣ハ御説明ニナツテ居ルノデアリマスガ、其ノ御趣意ハ此ノ法案ノ何處ニ現ハ

レテ居ルノデアリマスカ

○山崎政府委員 是ノ理由ト致シマシテハ、都ノ行政ノ高度ノ能率化ヲ圖ルト云フコトガ一ツノ點ニ相成ツテ居リマスガ、此ノ點ニ付キマシテハ、今考ヘテ居リマスルノハ、都ノ吏僚組織ヲ整備致シマスルコトデアリマス、或ハ又都議會ノ運営ヲ出來ルダケ簡素ニシテ賁ヒタイト云フヤウナ點デアリマス、或ハ又區役所ノ組織ニ付キマシテ、相當ノ整備ヲ圖ルト云フヤウナ點ガ主ナル點デヤナイカト思ヒマスガ、其ノ他色々ノ點ニ付キマシテモ、此ノ高度ノ能率化ヲ圖リマスル趣旨ニ副フヤウナ點ガアラウカト考ヘマス

○牛塚委員 只今ノ吏僚組織ト仰セラレル點ハ、詰リ官吏ヲ配置スルト云フコトニ結局ナルノデアリマスカ、サウ云フコトヲ仰セラレノデスカ

○山崎政府委員 單ニ官吏ノミノ問題デナク、全體ノ組織ノ問題トシテ考ヘテ居ルノデアリマシテ、何レ官制等ノ問題ニ觸レマサル場合ニ他ノ機會ニ申上ゲタイト思ヒマスカ

○牛塚委員 實ハ高度ノ能率化ト云フコトハ或ハ行政簡素化ト言ハレタリ、執務ノ敏活化ト言ハレタリシマシテ、世間デハ非常ニ熱望シテ居ル、又當局ハ非常ニ御苦心ニナツテ居リ、努力シテ居ラレル點デアリマスカ、是ハ申上ゲルマデモナイコトデアリマスカ、實際ノ狀況ハドウデアるか、府縣ノ實情ハドウカト云フヤウナ點ヲ聞イテ見マスト、府縣デハ一番眞面目ニ仕事ヲシテ眞面目ニ府縣ノコトヲ心配シテ居ル責任者ノ言ヲ聞イテ見マスト、近來ノ役所ノ仕事ト云フモノハ中央ノ各省カラ府縣ニ向ツテ、

ソレ命令、ソレ通牒、ソレ照會、ソレ指令、毎日雨ノ如ク文書ガ降ツテ來ル、知事部長デモ殆ド其ノ書類ニ目ヲ通スコトガ出來ナイ、マルデ不消化ノ儘デ、丁度頑是ナイ子供ガ自分ノ前ニ物ガアルトツイ口ニシテ其ノ儘排泄スルト同ジヤウナ狀態デ、市村町ニ向ツテ本省カラ斯クノ如キ通牒ガアツタカラ然ルベク御處理相成リタシト言ツテドン／＼下ヘ出スダケデ、本當ニ親切ニ府縣ノ行政、府縣ノ政治ノコトヲ考ヘル暇ガナイ斯ウ云フコトヲ言ツテ零シテ居ル狀況デアリマス、ソレカラ近ク東京市内ノ區長ノ眞面目ナ本當ニ仕事ヲスル、本當ニ區ノコトヲ心配スル人ニ聽イテ見マスト、近來一番忙シイノハ區デハ會議デス、各種ノ會議ガ毎日アル、ソレカラ行事、ソレカラ各種ノ印刷物ガ來ルモノダカラソレヲ町會ヘ廻サナケレバナラス、ダカラ區ノ仕事ト云フモノハ今日デハ會議ト行事ト印刷ダト言フ、是ガモウ少シ減ツタラ私共區ノ爲ニモ區民ノ爲ニモ働キ得ルノデスカ、洵ニ遺憾ナコトダト言ツテ居ル、斯ウ云フ狀況ハ篤ト御承知デ、ソレ等ノ點ニ對シテハ特ニ御心配ニナツテ居ルト思ヒマスガ、今特ニ高度ノ能率化ト云フコトヲ御考ヘニナツテ居リマスアレドモ、吾々素人ガ見テ端的ニ是ガアルカラ少シハ直ラウト云フコトハ此ノ制度ノ上ニナイ、官制ノ上デ御考ヘニナラヌト何時カノ御説明ニアツタカト思ヒマスガ、日本デハ府縣マデ行政ガアルガ、府縣以下ニ行政ガナイト云フ話モ聞イタノデアリマスガ、今日ノ情勢デハ日本ニハ行政ガナクシテ文書ノ往復ガアルト云フ實情ノヤウニ見ラレル、サウシテ紙ノ統制デモ出來マシテ一樣ニ好キナヤウニ御役所デ命

令通牒ヲ出スコトガ出來ナイ時期ニナツタラ、本當ニ日本ノ行政ハ停ツテシマフノデハナイカト云フコトヲ心配致スノデアリマスカ、何トカ本當ニ趣意ニ掲ゲラレタヤウナ高度ノ能率化ト云フコトニ付テ御考ヘテ願ヒタイト思フノデアリマス、ソレガ私共田舎ノ實情カラ申シマス、地方ノ實情ニ通ジタ、地方ノ頭ノアル、資力ノアル人ニ本當ニ國家ノ爲ノ地方自治、國家ノ爲ノ地方ノ行政ヲ任シテ置クト、是等ハ本當ニ國家ノ爲ノ自治、國家ノ爲ノ地方行政ヲ執ルノデアリマスカラ、命令セズシテ國家ノ爲ニ働ク、通牒ヲ出サズニ國家ノ爲ニ働ク、事情ヲ知ラヌ者ニ仕事ヲサセテ置クト、命令通牒ガナケレバ仕事ガ出來ナイ、段々東京市ノ實例ヲ以テ見マスト、區ノ自治權ヲ執ツテ、サウシテ例ヘバ日本橋ノコトハ一ツモ知ラナイ、日本橋ニ住ンダコトノナイ、杉並ノ奥ニ住ンデ居ル市役所ノ吏員ガ今度日本橋區ノ財政ヲ切盛スル、日本橋區ノ世話ヲスル、日本橋區風ガ吹イタカ何處デ火事ガアツタカ知ラヌ人ガヤルモノデスカ、一ツモ當ラナイ、當ラナイ所ニ今度ハ本當ニ事情ヲ知ツテ居ル有力者ガ其ノ局ニ當ツテ居リマス、愈ト云フ時ニハ命令ナクテ働ク、ソレガ地方ノ有力者ヲ動員シテ、ソレノ國家ノ爲ニ奉仕スル赤誠、盛上ル考ヘテ利用シタ所ニアルト思フノデアリマスガ、是等ノ點ニ付テ本當ニイザ空爆ダト云フヤウナ時ニ、日本橋ノ世話ハドウシテモ杉並ニ住ツテ居ツテ、杉並ニ妻子ヲ持ツテ居ツテ、ソレノコトヲ心配シテ居ル人ニヤレト言ツテハ無理ダト思フノデアリマス、ドウシテモ其處ニ居ツテ、サウシテ其處ノ財産、其處ノ妻子ト離レルコトノ出來

ナイ者ニヤラセテ置ケバ、是ハ文書ガ行カナクトモ、電話ガ通ジナクトモ、國家ノ仕事モ相當ニ運ベバ、公共ノ仕事モ相當ニ運ブ、ソレヲ何デモ官吏一式デ行クト云フコトハ、平時ノ組織トシテハ綺麗デアル、觀兵式ハ出來マスアレドモ、大震災ノ例ヲ以テ見テモ、モウサウ云フ人達ハ皆家ノコトガ心配ニナツテ引揚ゲテシマフノデアリマスカ、何トカ地元ニ根ノアル本當ニ國家ノ爲モ考ヘ、地方ノコトモ考ヘ、自分ノコトモ考ヘル人ニ仕事ヲ與ヘルト云フコトヲモウ少シ御考ヘ下サラナイト、御趣意ノ點ガ通ラヌノデアリカト云フコトヲ多分ニ心配ヲ致スノデアリマス、ソレ等ノ點ハ多少希望ジミタコトヲ申上ゲタ譯デアリマスガ、運用ノ上ニ於テ是ハ特ニ眞劍ニ御考慮ヲ願ヒタイト思フノデアリマス

ソレカラ今一ツソレニ關聯シタコトデアリマスガ、從來公ノ制度トシテ決マツテ居リマシタ例ヘバ市町村會トカ或ハ區會トカノ議員ガアリマスガ、近來ハソレ等ノ人ニ市町村長ナリ區長ナリガ相談ヲスルコトガ段々少クナツテ來テ居リマス、此ノコトノ善シ惡シハ別デアリマスガ、ソレナラバ政治ヲスルノニ地方ノ人ノ意見ヲ聽カナクテ濟ムカト云フト、ソレハドウモ聽カナクテハ濟マヌヤウデス、是ハ今日ニ始マラスコトデ、昔カラ政治ヲスルニハ父老ニ問ヘトカ、父兄ノ心ヲ得ルナラ子弟何處ニカ行カント云フコトヲ言ツテ居ルヤウニ、ドウシテモ有力者ニ聽カナクテハナラス、近時ノ狀況ヲ見マスルト、區ナドデモ、區會ヲ無視サレテ居ル傾キガアルヤウデスカレドモ、ヤハリ誰カラ相手ニ相談ヲシナケレバナラヌカラ、始終町會長ノ會議ヲ開イテ居

リ、ソレカラ區ノ常會ヲ開イテ相談ヲスル
ノデアリマス、私ハ是ハ大變好イコトダト
思ヒマス、其ノ趣意ハ、事情ヲ知ラス者ノ
獨善ノ行政デハイケナイノデアルカラ、ヤ
ハリ事情ヲ知ツタ人ニ相談ヲシテ行政ニ當
ルト云フコトハ宜イコトデアルカラ、町會
長ノ會議モ結構、常會モ結構デアルト思
フ、併シナガラ公ノ制度トシテ市會ガアリ
區會ガアリ、サウシテサウ云フヤウニ意見
ヲ聽クコトガアルナラバ、何故當局ニ於テ
區會ナリ市會ナリノ制度ヲサウ云フ風ニ御
變ヘニナラナイカ、公ノ制度ヲ段々無力ナ
モノニシテ、サウシテヤハリ相當人モ付ケ
金モ使ツテ、今度ハ非公式ナモノヲ盛立テ
テ行クト云フコトハ國家ノ爲ニモ惡イシ、
一體市民、區民カラ言フト、吾々ハドノ途
ヲ通ツテ、ドノ人ノ手デ以テ自分達ノ國家
ニ對スル奉公ノ誠ヲ效スノカ、吾々ノ實情
ハ誰ヲ以テ上通シテ貰フカト云フコトヲ迷
フノデアリマスガ、段々區ノ自治權ヲ狭メ
ルトカ、區會ノ權限ヲ縮小サレト云フヤ
ウナ御考ヘモアルヤウデアリマスガ、若シ
モサウ云フコトデアアルナラバ、町會長ノ會
議トカ常會トカ云フモノヲ廢ノモノデナ
ク、公ノモノニナサルコトガ國家ノ爲デア
リ、地方ノ爲デアリナイカ、別ニサウ云フモ
ノヲ設ケナイナラバ、サウ云フ趣意デ以テ
一日モ早ク市會ナリ區會ナリノ組織ヲ御考
ヘニナラナケレバ大變ナコトニナリハシナ
イカ、是ハ國ガ一ツノ點ニ歸一結集スルト
云フコトヲ非常ニ妨ゲハシナイカ、之ヲ大
キク國政ノ上カラ言フト、更ニ重要ナ問題ニ
ナルト思ヒマスガ、是ハ都制ニ直接ノ關係ガ
ナイカラ私申上ガマセスガ、ソレ等ノ點ニ
付テノ實情カラ御考ヘニナツタコトガナイ

デセウカ、私共カラ言ヒマスルト、何トカ
實情ヲ究メテ其ノ點ニハ特ニ御考慮ヲ願ヒ
タイ斯様ニ考ヘマス

當研究ノ餘地ガゴザイマスルノデ、今回ノ
都制案ニ於キマシテハ、區會ニ付キマシテ
ハ大體現在ノ建前ヲ踏襲ヲ致シテ居ルノデ
アリマス、尙ホ御話ニモゴザイマシタガ、
權限ノ點ニ付キマシテハ、寧ろ現在ノ區會
ヨリモ幾ラカ權限ヲ擴張シテ居ルヤウナ建
前ニ相成ツテ居ルノデゴザイマス、決シテ
區會自體ニ對シテ、權限ヲ縮小スルト云フ
ヤウナ考ヘデハ立案ヲ致シテ居ラナイノデ
アリマス、尙ホ區長其ノ他ガ住民デアリマ
セスノデ色々不便ガアルト云フヤウナ御話
モゴザイマシタガ、現在デモ區長ニハ市ノ
吏員ヲ以テ之ニ充テテ居ルノハ御承知ノ通
リデアリマシテ、此ノ點ニ付キマシテ區會
ニ色々相談ヲ致シテ居リマス、其ノ區ノ特
殊ノ事情等ニ付キマシテハ、現在區長ガ色
色ト相談ヲシテ遺憾ナキヲ期シテ居リマス
ルノデ、其ノ點ニ付キマシテモ別ニ今回ノ
都制案自體ニ於キマシテモ、唯吏員ガ官吏
ニ替ルト云フダケノコトデアリマシテ、特
別ニサウ云フ點ニ付テノ變更ハナイ、斯ウ
云フ風ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

市ガ段々大キクナツテ府縣ト同ジコトニナ
レバ、何處ニ行ツテモ東京市ノヤウナ問題
ガ起ルノデアリマス、一ツノ區域ノ内ニ市
モアリ町モアリ村モアルト云フノハ、ソレハ
府縣デ宜シイ、市モ町モ村モ併合シタソレ
ノ統一シタル有機的ナモノヲ要求セラルル
ナラバ、府縣ヲ強化セラレバ宜イノデ、
府縣ト同ジモノヲ其ノ下ニ又御作リニナル
ト云フコトハ、大體市町村ト云フモノヲ設
ケ、府縣ト云フモノヲ設ケテ趣意ヲ、併合
ノ一點カラ壞シテ行クト云フコトニナツテ、
サウシテ其ノ後ノ始末ガ困ル、段々大キク
ナツテ今度ノ東京都ノヤウナモノニナルト
東京府全部ヲ東京都ニ併合シタヤウナコト
ニナツテシマフ、併シナガラ餘リ大キクナ
リ過ギルトドウシテモ又分ケナケレバナ
ラスコトニナルノデ、ソレヲ想像シテ、今
日三十五區ノ人達ガ地方ニ自治權ヲ持タセ
ナケレバナラスト言ツテ來ルノハ、是ハ私
ハ當然ノ要求ダト思フノデアリマス、或ル
市ニ行キマスと猶狩ガ出來ル山村マデモ併
合シテ居ル、何トカ云フ市デハ十萬石米ガ
出來ル、東京市ニモ市農會ト云フモノガア
ル、サウ云フ狀況ニナツタコトハ當局ノ市
町村併合ニ對スル根本方針ノ點カラ來タ結
果デヤナイイカト思ヒマスガ、ヤハリ將來ト
モ斯クノ如キ方針デ行クノデ、全國各府縣
ニ於テ二重行政、二重監督ノ弊カラ、東京
ノ都制案ノ如キモノヲ作ラナケレバ始末ニ負
ヘナイヤウニナツテモ宜シイト御考ヘニナ
ツテ居ルノデアリマスカ、又市ナラ市ラシ
ク、村ナラ村ラシイモノヲ形成シテ行ケバ
宜イノデ、ソレヲ併合シタヤウナモノガ宜
イナラ、府縣ヲ強化シテ行ケバ宜イトハ御
考ヘニナラナイノデアリマスカ、其ノ點ヲ

六三

一ツ御伺ヒ致シマス

○古井政府委員 只今ノ御話ノ點ハ重要ナ問題デアリマスガ、率直ニ申上ゲマス、今日マデノ市ノ地域ノ擴張等ノ問題ニ付テハ、非常ニ根本的ナガツチリトシタ基準基礎ト云フモノガ實ハ十分ニ現狀デアアルデアリマス、此ノ點ハヤハリ大キク或ハ國土計畫、或ハ地方計畫等ノ見地ヲ確立致シマシテ、ソレニ則ツテ此ノ市域ノ擴張等ノ點ヲ考ヘルコトガ一番根本的デアラウト考ヘテ居リマス、ドツチカト申シマス、今日マデハ其ノ時々ノ場面ニ對處致シマス爲ニ色々ナ場合ガ起ツテ居ルカト思ヒマス、唯併シ市ノ區域ヲ全ク連續地域ダケニ限局スルモノト致シマシテ、サウシテ農村のナ地帶トノ調整ハ悉ク是ハ府縣ガヤル、斯ウ云フコトニ徹底スルコトモ亦一面ニ不十分サガアルノデアリマシテ、市ハ市ト致シマシテ、或ハ保健的ナ或ハ其ノ他ノ地帶トシテ、或ル程度ノ綠ノ地帶ヲ持ツト云フコトモ是モ必要ノアル面モアルノデアリマシテ、市自身ノ區域ノ中ニ或ル範圍ノ綠地帶ガ入ルト云フコトモ都市ノ經營自體ト致シマシテ必ズシモ惡イト云フ風ニモ斷ゼラレナイカト思フノデアリマスガ、根本的ナ行キ方ニ付テハ、是ハ將來ノ重要問題トシテ十分研究シナケレバナラス點アラウト考ヘテ居リマス

○牛塚委員 最後ニモウ一ツ簡單ニ御伺ヒ致シマス、地方自治トカ自治行政トカ云フコトニ付テノ考ヘ方デアリマスガ、自治ト云フ字ハ或ハ市町村制ナリ府縣制ナリニハ直接用ヒテ居ラヌカモ知レマセヌガ、私共地方自治行政ト云フコトヲ學問的デハナシニ何トナク通念トシテ持ツテ居ル、サウシ

テ其ノ文字ハ法律、勅令ニナクトモ、モツト嚴メシイモノニモ使ハレテ居ルノデアリマス、私共ガ普通ニ感ジテ居ル所ニ依リマス、是ハ國家ノ制度トシテノ地方自治行政デアツテ、ヤハリ國家ノ爲ノ自治デアアル、斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマスガ、近來自治ト云フコトヲ言ヒマス、何カソレガ英米思想デアルトカ、個人主義デアルトカ、利己主義デアルトカ云フ風ニ考ヘラレテ、自治制施行以來與ヘラレタ貴重ナ自治ノ權能ト云フコトヲ謳フコトスラ段々世間デ遠慮スル人ガアルヤウデアリマス、御當局ニ於キマシテハ、自治ト云フ觀念ハ近來變ツテ居ルノダト云フ風ナ御考ヘガアリマスノデスカ、一ツ御教ヘラ願ヒタイ

○湯澤國務大臣 只今、自治ハ國家ノ爲ノ自治デアアル、斯ウ云フ仰セデアリマシタガ、全ク御同感デアリマス、其ノ通りニ考ヘテ居ルノデアリマス、隨ヒマシテ今自治ニ新シイ觀念ヲ持ツテ來テ、サウ云フモノデハナイト云フヤウナコトハアツテハナラナイ、斯ウ思ツテ居リマス

○牛塚委員 モウ是デ私ノ御尋ネシタイコトハ濟ンダノデアリマスガ、要スルニ、御説明ニナリマシタ御趣旨ハ、實ニ結構デアリマシテ、是非斯ウアリタイ、斯クノ如キ趣意カラ都制ガ生レタイ、斯ウ私共ハ感ジテ居ツタノデアリマスガ、段々此ノ三項目ニ付テ御尋ネヲ致シテ見マス、都長ヲ官吏ニスルト云フ點ノ外ハ、ドモモ制定ノ御趣意ト條文トガシツクリ合ツテ居ラヌヤウニ思フ、ソコデ或ハソナコトハナイカモ知レマセヌガ、大臣ノ折角御考ヘニナリマシタ立派ナ趣意ガ、此ノ條文ヲ編ム時ニ人ガ違ツタ爲ニ消エテ行ツタノデハナイカト云フコトヲ

疑ハレルノデアリマス、都長ヲ官吏ニスル以外ニ、一般行政ヲ一元化スルト云フ一ツノ重大ナ點ガマダ拔ケテ居ルヤウデアリマス、根本的ノ刷新ト云ツテモ、市會ヲ良クシ監督ノ作用ヲ敏活ニシテ、本當ニ從來考ヘテ居ツタヤウナ點ヲ衝イテ居ナイ、或ハ高度ノ能率化ヲスルト云ツテモ、唯吏僚組織ヲ變ヘテ官吏ヲ持ツテ來テ、サウシテ所謂繁文縟禮ヲ重ネル弊ガ多分ニアル組織ヲ立テ、ソレデ果シテ高度ノ能率化ト云フ御趣意ニ副フカドウカト云フコトヲ非常ニ心配致スノデアリマスガ、マサカ此ノ趣意ヲ離レタ條文ノ組立デハナイト思ヒマスケレドモ、條文ノ中ニナケレバ、此ノ制度ト表裏一體ヲナス官制ノ制定、又其ノ運用ノ上ニ於テ、折角大臣ガ御考ヘニナリマシタ此ノ趣意ヲ十分ニ徹底セシムルヤウナ考案ガアルノデハナイカ、此ノ點ニ付テハ一ツ格別ノ御考慮ヲ煩ハシテ、此ノ趣意ガ結局ノ所十分ニ通ルヤウニ御願ヒ致シマシテ私ノ質問ヲ終リマス

○清瀬委員長 次ノ質問ノ順位ハ花村君ニナツテ居リマスガ、牛塚君ノ質問ニ對スル政府委員ノ答辯ニ關聯シマシテ、長野君ヨリ一言聽キタイト云フコトデアリマスカラ之ヲ許シマス、尙ホ木下委員ヨリ、交通行政ト都制ノ實施ニ關係シテ鐵道省政府委員ニ聽キタイコトガアル趣キデアリマス、鐵道省ト打合セタ結果、十一時過ギ頃ニ出席スルト云フコデアリマスカラ、鐵道省政府委員ガ來マシタ、長野君又ハ花村君ノ質問ノ間デアリマシテモ、ソレヲ挿ミマスカラ、豫メ御諒承ヲ御願ヒ致シマス——長野君

○長野(高)委員 只今ノ牛塚委員ノ御質問ニ對スル山崎次官ノ御答辯ノ中デ、下部組織デアリマス區ノ權限ハ本法ニ於テハ現在ヨリモ擴大サレテ居ルノダト云フ御答辯ガアツタノデアリマスガ、如何ナル點ガ擴大サレテ居ルノデアリマセウカ、本法第八章第一節ニ區ノ規定ガ掲載サレテ居ルノデアリマスガ、ドノ條項ヲ拜見致シマシテモ、少クトモ現在ノ區ノ權限ヨリモ擴大サレテ居ルト云フ點ハ少シモ發見スルコトガ出來ナイノデアリマス、何レ此ノ點ニ付キマシテハ改メテ各論ノ質問ノ際ニ於テ御尋ネ致シマスカラ、茲デ御答辯ハ要求致シマセヌガ、少クトモ吾々ノ知ル範圍ニ於キマシテハ、現在ノ區會議長ヲ區會議員中ヨリ選ブト云フヤウナ權モ之ヲ區會カラ剝奪シテ、官吏デアアル區長ニ區會議長タルノ職ヲ與ヘル、或ハ又區會ガ現在區ノ公益ニ關スル事項ニ付テハ各關係當局ニ對シテ意見書ヲ提出スルト云フヤウナ規定モ、本法ニ依ツテハ之ヲ剝奪致シテ居ルノデアリマスガ、斯様ナ點カラ見マシテ、ドノ點ガ一體現在ノ區ノ權限ヲ擴大シテ居ルノデアアルカ、私共ハ官制竝ニ勅令ノ内容ヲ承知致シテ居リマセヌ現在ニ於テハ、只今ノ御説明ヲ首肯スルコトハ出來ナイノデアリマス、何レ各論ニ於テ私ハ此ノ點ニ付テ御質問致シマスカラ、豫メ其ノ點ニ付テ御用意ヲ願ツテ置キタイト存ジマス

○山崎政府委員 何レ詳細ニ申上ゲル機會モアルカト思ヒマスガ、只今申上ゲマシタノハ此ノ都制第四百十條ノ關係デアリマシテ、區ハ其ノ財産及營造物ニ關スル事務竝ニ都條例ノ定ムル所ニ依リ區ニ屬スル事務ヲ處理ス」斯ウ云フ規定ニ相成ツテ居リマス、現在ハ法令ニ依リマシテ區ニ屬スル事

務ヲ處理スルコトニナツテ居リマスガ、只今ノ所、法令ニ依ツテ區ニ屬セシメテ居リマス事務ハ實例ガナイノデアリマス、今回ハ特ニ都條例ノ定ムル所ニ依リマシテ區ニ事務ヲ處理セシメルヤウナ途ヲ開イタノデゴザイマシテ、其ノ點ガ區トシテハ權限ノ擴張ニナル、斯ウ云フコトヲ申上ガタ譯デアリマス、尙ホ詳細ハ他ノ機會ニ申上グルコトニ致シマス

○長野(高)委員 ソレハ非常ニ問題ニナル點デス、是ハ却テ將來區ト都トノ間ニ紛争ノ種ヲ殘ス點デアラウト考ヘテ居ルノデアリマス、是ハ恐ラク本法審議ノ上ニ於テハ非常ニ重要ナ點デアルト思ヒマスカラ、何レ別ノ機會ニ於テ御尋ネラスルコトニ致シマス

○清瀬委員長 花村君

○花村委員 前會ニ於キマシテ第五マデノ質問ヲ致シマシテ、其ノ後留保致シテ置キマシタノデ、第六カラ續イテ質問ヲ致サウト考ヘルノデアリマス

前會ニモ申上ゲタノデアリマスガ、此ノ都制案ヲ實施スル理由ノ一ツトシテ、帝都ガ國家的性格ヲ有スルコト云フ意味ニ於テ國家ガ此ノ帝都ニ對シテ特ニ多クノ發言權ヲ持チ、或ハ其ノ企畫經營ニ直接關係ヲセナケレバイケナイノデアルト云フ御説明デアツタノデアリマスノデ、私ハ之ニ對シマシテ、然ラバ今日マデ此ノ帝都ニ對シテ國家ガ何等カノ國家的性格ヲ有シテ居ルト云フ意味ニ於テ之ヲ指導シ援助シテ來タカ、又監督權ノ發動モ親切丁寧ニ之ヲ發動セシメテ、以テ東京市ノ生成發育ニ盡力ヲシテ來タノデアアルコト云フ質問ヲ致シタノデアリマスルガ、國家トシテモ援助ハシテ來タ

ト云フ内務大臣ノ御答辯デアツタノデアリマス、無論私ハ援助ガ絶無デアルトハ申シマセヌケレドモ、併シ今日マデノ關係ニ於キマシテハ、少クトモ國家トシテハ此ノ帝都ニ對シテ餘リ多クノ關心ヲ持タナカツタノデハナカラウカ、或ハ關心ヲ持ツタニシテモ國家的性格ニ鑑ミマシテ、少クトモ手ヲ取ルヤウニ指導シ、鞭撻シ、援助ヲシテ來タモノデアルト云フコトハ言ヒ得ナイノデハナカラウカト思ヒマス、現ニ東京市民ノ最モ重大事デアリマス所ノ水道ニ關スル問題ヲ解決スベク、東京市ハ莫大ナル金ヲ投ジマシテ小河内ニ貯水池ヲ建設致シテ居リマスルコトハ御承知ノ通りデアリマス、彼ノ昭和十五年ノ水饑饉ノ際ニ於ケル東京市民ノ窮乏ヲ考ヘテ見マシテモ、此ノ小河内ノ水道計畫ヲ一日モ早く完成シナケレバナラスト云フコトハ當然デアリマス、ケレドモ此ノ重大ナル水道施設ニ關シマシテモ、國家ガ一向御願ヒラ致シテモ「セメント」ニ關スル資材ヲ供給シテ呉レヌト云フコトデ、今日デハ工事半バデ中止ニナツテ居ルヤウナ狀態デアリマス、併シ水道ハマダ宜イトシテモ、今日此ノ空襲下ニ曝サレテ居リマスル帝都ニ對シマシテハ、須ク一日モ早く防空都市トシテ防空施設ヲ完備ヲ圖ツテ、サウシテ防空一色ニ塗リ潰サナケレバナラスト云フコトハ極メテ明瞭デアリマス、而シテ東京市ニ於キマシテハ數千萬圓ノ金ヲ投ジテ、此ノ防空都市ノ様相ヲ整ヘルベク努力致シテ居ル、然ルニ此ノ重大ナル問題ヲ解決シテ參ラナケレバナライ所ノ此ノ防空資材ニ付テスラモ十分ニ心配ヲシテ呉レナイ、今日東京市ガ差當ツテヤラナケレバナライコトハ、貯水ノ施設、或ハ防火

改修工事、或ハ貯水池ノ堤防防備強化ニ關スル施設、或ハ消防ニ關シマシテ消防器材ヲ整ヘナケレバナラス、斯ウ云フ問題ヲ早急ニ解決シナケレバナラスト云フ必要ト急ニ迫ラレテ居ルノデゴザイマス、是等ニ關シマスル所ノ資材ガ手ニ入ラスト云フノデ、工事ガ進ンデ居ラナイ、更ニ又現ニ蒲田ノ如キニ於キマシテハ、水道ノ水ガ十分デナイト云フコトデ飲料水ニ適セザル防火用水ヲ專用シテ、サウシテ有事ノ日ニ備フルベク計畫ヲ致シテ居ルノデアリマスガ、之ニ關シマシテハ電氣「タービン」ト云フヤウナモノガ必要デアリ、サウ云フモノヲ入手セザレバ此ノ種ノ工事ヲ進メルコトガ出來ヌト云フヤウナ狀況ニ相成ツテ居ルノデアリマス、若シ此ノ東京市ノ防空都市トシテノ重要性ヲ十分ニ認識セラレテ、而モ御協力下サルト云フ熱意ガアリマスルナラバ、斯ウ云フ問題ニ對シマシテ、モウ少シ私ハ御心配ヲ願ツテモ宜イノデハナカラウカト思フノデアリマス、斯ウ云フ設備ヲ完備致シマス上ニ於テハ色々ノ資材ガ要ルノデアリマス、併シ鐵材ナドハ求メテ得ラレザルコトハ、是ハ四圍ノ狀況カラ能ク分ツテ居ルノデアリマス、木材ノ如キモ昭和十七年度分ト致シマシテハ、十萬「トン」ノ年度割ト云フモノヲ持ツテ居ルノデアリマスルケレドモ、之ニ付テモ一月マデニ僅カニ一六%ヲ入手シテ居ルト云フニ過ギナイ、デハ木材ガナイカト言ヘバサウデヤナイ、先頃來新聞紙上ノ報道スル所ニ依リマス、木材統制會社ノ方カラ三十萬石横ニ流レタト云フ記事ガ載ツテ居ル、木材ガナクテ供給ガ出來ヌト云フナラハ何ヲカ言ハンヤデアリマス、或ハ鐵線ノ如キモ百「トン」カラ必要デ

アルト云フノニモ拘ハラズ、是亦一六%ト云フヤウナ洵ニ寥々タルモノデアリマス、斯ウ云フコトデドウシテ此ノ重大ナル東京市ヲシテ防空都市タラシムルコトガ出來ルデアリマセウ、都制案ヲ布ク場合ニ於テ、國家的性格ガアルカラ、帝都ノ行政ニ國家ガ深キ關係ヲ持タナケレバナラスト云フ御説デアリマスルナラバ、モウ少シ帝都ニ對シテ力ヲ入レテ戴キタイ、斯ウ思フノデアリマス、過去ノコトヲ色々申上ゲテモ是ハ仕方ノナイコトデアリマスガ、少クトモ將來斯ウ云フ重大ナル問題ニ對シマシテ深キ關心ヲ持ツテ、十分ニ御援助ヲ下サルモノデアラウカドウカ、斯ウ云フコトヲ一ツ御伺ヒ致シテ置キタイト思ヒマス

○山崎政府委員 從來ニ於キマシテモ政府ハ帝都ノ重要性ニ鑑ミマシテ、帝都ノ施設事業ニ付キマシテハ出來ルダケノ關心ヲ持チ、援助ヲ致シテ居ルノデアリマス、只今色々ト御例示ニナリマシタ或ハ水道ノ問題ニ致シマシテモ、或ハ防空ノ施設ニ致シマシテモ、他ニ類例ノナイ位ノ色々ノ施設ヲ中央トシテモ考ヘテ居ルコトハ、大體他ノ機會ニモ申上ゲタ通りデアリマス、數字ヲ此處デ一々申上ゲマスルコトハ差控ヘタイト存ジマスルガ、防空ノ施設ノ如キモ、資材ノ關係ニ於キマシテモ不十分デハアルカモ知レマセヌガ、全國ノ殆ド半分以上ヲ東京市ニ費シテ居ルト云フヤウナ狀況カラ考ヘマシテモ、如何ニ政府ガ帝都ノ重要性ニ鑑ミマシテ、諸施設ニ對シテ關心ヲ持チ援助ヲシテ居ルコト云フコトヲ御諒解ヲ願ヒタイト考ヘルノデアリマス、併シナガラ何ヲ申シマシテモ現在非常ニ資材難ノ際デゴザイマスノデ、各種ノ施設ニ付キマシテ十

分ナラザル所ガアルコトハ是ハ又已ムヲ得ザル所デアルト考ヘルノデゴザイマスガ、將來ニ於キマシテ政府ト致シマシテ此ノ帝都ノ今後益々重要ニナツテ参リマス此ノ狀況ニ鑑ミマシテ、一層ノ關心ヲ持チ、サウシテ諸種ノ施策ガ十分ニ行ハレマスルヤウニ出來ルダケノ努力ヲ拂ツテ参リタイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○清瀨委員長 先刻御諮リ致シマシタヤウニ、今鐵道省ノ政府委員ガ出席サレマシタカラ、花村君實疑ノ最中デアリマスルケレドモ、一寸御猶豫ヲ願ヒマシテ……

○花村委員 宜シウゴザイマス

○清瀨委員長 木下君

○木下(義)委員 私ハ東京都ノ行政組織ノ構想ニ重大ナル關係ガアルト思ヒマスノデ東京市ヲ中心トシマスル交通關係ノ整備擴充ニ關スル數箇ノ問題ニ付テ御尋ネラシタイト存ジマス

先ヅ第一ハ、去ル四日ノ本委員會ニ於テ内務大臣ハ中村委員ノ質問ニ對シ御答辯ニ相成リマシタ中ニ、帝都東京市ヲ中心トスル交通關係ハ、現在幾多ノ機關ニ依ツテ經營セラレテ居リ利用者ニ多大ノ不便ヲ與ヘテ居ル、隨テ將來營團ナドニ依ル統一シタル組織ノ下ニ經營スル必要ヲ生ズルコトガ豫想サレル、故ニ是等ニ付テハ慎重ニ研究スルト云フ趣旨ヲ御答辯ニ相成ツタノデアリマス、交通關係ハ主務官廳トシテ鐵道省ト内務省ニ相成ツテ居リマスルガ、鐵道省ハ其ノ主務官廳タル立場ニ於カレマシテ、此ノ趣旨ヲ御承認ニ相成リマスルモノデアリマスカ、又從來モ相當調査モナサツテ居ルコトト信ジマスルガ、交通關係ノ現狀カラ見マシテ、更ニ右ノ趣旨ニ基イテ積極的

ニ研究セラレル御意向ガアラレマスルヤ、此ノ二點ニ付テ先ヅ御尋ネラ致シタイト思ヒマス

○長崎政府委員 木下委員ノ御質問ニ對シテ御答ヘラ致シマス、帝都ノ交通ノ現狀ガ相當込合ツテ居リマシテ、市民各位、利用者各位ニ多大ノ御迷惑ヲ掛ケテ居ル、之ヲ何トカ緩和スル方法ト云フコトニ付キマシテハ、久シイ以前カラ研究ヲ盡シテ來テ居ル次第デアリマシテ、所謂交通事業ノ調整ト云フコトガ問題ニナリマシタ場合ニ於キマシテモ、先ヅ眞ツ先ニ帝都ノ問題ヲ取上ゲラレテ居ルヤウナ譯デゴザイマス、サウ致シマシテ其ノ結果トシテ今日デハ帝都ノ交通事業ノ調整ト云フコトニ付キマシテ一ツノ方針ガ立ツテ居ルコトハ恐ラク御承知ノコトト存ジマスガ、是等ノ點ニ付テモ固ヨリ、内務、鐵道兩省ニ於テ意見ノ一致ヲ見テ居ルノデアリマス、過日内務大臣ノ當委員會ニ於テ御答ヘニナリマシタ點、只今承リマシタ所ニ依リマス、洵ニ御尤モナ御意見ガト存ジマス、將來此ノ帝都ノ交通ヲ完備スル上ニ於テ營團ニ依ル經營ト云フヤウナコトモ一ツノ大キナ研究問題、又良好ナル一方法ト云フ意味合ニ於テ是ガ調査研究ト云フコトニ於テハ十分力ヲ盡シテ参リタイト思ヒマス、又現ニ高速度鐵道ニ付テハ營團ニ依ツテ運營ガ實施サレテ居リマスカラ、ソレ等ノ實施等ニモ照シテ、之ヲドウ處置シテ行クベキカト云フコトモ十分ニ考ヘ合セタ上ニ帝都ノ交通調整ニ付テ營團ニ依ルベキカドウカト云フコトヲ篤ト研究シタイト思ツテ居リマス

○木下(義)委員 第二ニ御尋ネ致シタイト思ヒマスルノハ、現在東京市及ビ其ノ通近ニ於ケル交通機關トシテノ大體ノ系統ヲ考ヘマスルト、鐵道省御經營ノ山手線電車ト東京市營ノ電車、自動車、次ニ帝都高速度交通營團經營ノ地下鐵道並ニ東京市及ビ附近ニ於ケル私設鐵道ニ大別スルコトガ出來ルグラウト思ヒマス、此ノ四ツヲ有機的ニ整備致シマスルコトニ依ルノデナケレバ帝都制實施ノ曉ニ、交通機關ノ整備擴充ノ效果ヲ收メルコトガ出來ナイグラウト存ジマスルガ、若シ斯様ニシテ有機的ニ整備統合スル必要ガ生ジマシタルヤウナ場合ニ於テハ、鐵道省ニ於カレマシテハ、山手線電車モ其ノ整備統合ノ中ニ包含シテモ差支ヘナイト云フ御見込デアラレマスルカ、之ヲ御尋ネ致シマス

○長崎政府委員 帝都交通經營ノ企業ノ主體ト申シマスカ、サウ云フ上カラ分類シテ大觀シテ見ルト省營ノ山手線電車、市營ノ軌道、營團ノ經營シテ居リマスル地下鐵、私鐵ノ經營スル軌道「バス」其ノ他色々アリマスガ、サウ云フモノガアルト云フコトハ御説ノ通りデアリマス、是等ノ企業主體ハ格別ト致シマシテ、帝都並ニ其ノ近郊、今回此ノ都制案ニ依ツテ包含セラルベク、吾々ガ考ヘテ居リマス所ノ一團ノ地域ト云フモノノ中ニアリマスル高速度交通機關或ハ路面交通ハ主トシテ擔當スル所ノ所謂電車「バス」ト云フヤウナモノヲ如何ナル形態ニ於テ之ヲ有機的ニ連繫セシムルカト云フ問題ハ、之ヲ理論的ニ考ヘテ見マシテモ、又實際ノ問題トシテ取扱ヒマシテモ、相當ニ慎重ナル考慮ト研究ヲ要スルモノガ多アルト思ヒマス、成程一口ニ申シマスルト、何レモ帝都ノ交通デゴザイマスルカラ、是等ガ綜合的ニ機能ヲ發揮スル、殊ニ現在ノヤウニ資材勞力ノ非常ニ窮

屈ナ時ニ於テハ、現在ノ施設ヲ旨ク綜合運營致シマシテ、最高ノ能率ヲ發揮サセルト云フコトガ極メテ必要デアルト云フコトハ御説ノ通りデアリマス、併シナガラ其ノ方法デアリマスルガ、之ヲドウスルカト云フコトニ付テハ簡單ニサウハ参リマセヌ、只今御意見トシテ、御質問トシテデゴザイマシタ省營ノ山手線電車ノ如キモノニ致シマシテモ、先程申上ゲマシタ帝都ノ交通事業調整ト云フ方針ヲ決定致シマスル際ニ於キマシテモ、山手線電車ト云フモノヲ將來ドウ扱フカト云フコトガ相當ニ研究致サレタノデアリマス、併シナガラ其ノ當時ニ於キマシテモ、山手線ヲ只今御質疑ノヤウニ或ル企業主體ニ出資スルトカ差出ストカ云フコトニ付テハ、理論ハ或ル面ニ於テハ立ツノデアリマスルケレドモ、實際ノ問題トシテ是ガ處理ト云フコトニナルト相當ノ面倒ガ茲ニ存スルノデアリマス、假ニ其ノ面倒ヲ克服シ得ルト考ヘマシテモ、近時既ニ皆サン御承知ノヤウニ、國有鐵道ガ從來海上輸送ニ依存シテ居ツタ所ノ貨物モ陸上ニ於テ引受けナケレバナラスト云フヤウナ大變ナ輸送上ノ變リ方ト云フ問題ト睨合ハセテ見マスル云フト、一見山手線電車ノ如キハ何等ソレニ關聯ナキガ如クニ見エルノデアリマスケレドモ、之ヲ仔細ニ點檢シテ参リマスト云フト、成程電車其ノモノハ關係ハゴザイマセヌ、併シ其ノ電車ヲ走ラセル線路ト云フモノハ、ヤハリ貨物輸送ニ重大ナル關聯ヲ持ツテ居ルノデゴザイマス、斯カル意味合ニ於キマシテ、遠イ將來ノコトハ兎モ角トシテ、早急ニ山手ノ省線電車ヲ何等カノ意味合ニ於テ外部ノ經營主體ニ差出シテ、鐵道省ガ之ヲ經營カラ手ヲ引ク、線路ヲ手放

シテシマフト云フヤウナコトハ、餘程考慮ヲ要スル問題デアラウト思ヒマスガ、帝都ノ交通問題ハ將來ノミナラズ現在ニ於キマシテモ亦一面ニ於テ極メテ重要ナル問題デアリマスルノデ、ソレ等ノコトモ能ク配合ハセマシテ、此ノ問題ハ研究シテ行カナケレバナラス、斯様ニ考ヘテ居リマス

○木下(義)委員 次ニ現在施行セラレテ居リマスル法律ノ中デ、差當リ私共ノ考ヘマスルノハ、陸上交通事業調整法ト、帝都高速度交通營團法デアリマスルガ、此ノ陸上交通事業調整法ニ所謂陸上交通ト云ツテアリマスルノハ、海上交通ニ對蹠スルモノデアリマシテ、路面交通ト地下交通ヲ包含シテ居ルモノト私ハ解釋ヲ致シテ居リマスルガ、果シテ左様ニ解釋スベキモノデアルト致シマスルナラバ、帝都高速度交通營團法ニハ地下交通事業ト限定セラレテ居リマスルノデ、陸上交通事業調整法ノ一部デアアル地下交通事業ニ現在ハ限定セラレテ居ルト存ジマスルガ、左様ニ此ノ兩法規ハ解釋致シテモ差支ヘナイモノデアリマスルカ

○長崎政府委員 陸上交通事業調整ノコトダト思ヒマスガ、調整法ハ地下鐵道モ包含致シテ居リマス、營團法ノ規定スル所ノモハ是ト異ナリマシテ、詰リ東京ノ地下鐵道、高速度交通ト云フモノヲ完備スル爲ニ特殊ノ經營形態トシテ營團ト云フヤウナモノヲ作ル必要ガアルト云フコトニナツタ爲ニ出來タ結果トシテ目的ガ限定サレテ居ル譯デアリマス、併シ目的ガ限定サレテ居リマスガ、調整事業法ノ範圍外ダト云フコトデハアリマセヌ、事業調整法ノ範圍ニハ營團モ無論入ツテ居リマス

○木下(義)委員 最後ニ御伺ヒ致シタイト

思ヒマスルノハ、先刻ノ御説明ニ依ツテ了承致シマシタガ、東京市ヲ中心トスル交通關係ノ整理擴充ヲ特ニ慎重ニ考慮シナケレバナラナイト云フ御説ノ結果ト致シマシテ、自然何物ヲ其ノ中核體トシテ整理擴充ノ衝ニ當ラシメルカ、一個ニスベキカ數個ニスベキカト云フヤウナ問題ニモ相成ルダラウト思ヒマスルガ、申スマデモナク、帝都交通營團法ハ昭和十六年ニ制定セラレマシテ、其ノ内容ハ出資ノ方面ニ於テ、或ハ補助ノ方面ニ於テ、名稱等ノ關係ニ於テ、特殊ノ助成ノ條項ガ盛り込マレテ居リマス、隨ヒマシテ同營團ノ育成助長ニハ國家トシテ格段ノ考慮ヲ拂ハルベキ用意ト決心ヲ持ツテ居ラレルコトハ論ヲ俟タナイト思ヒマスルガ、自然陸上交通事業調整法ノ中ニ此ノ營團法ニ依リ營團ノ施設内容ガ包含セラレテ居ルト致シマスレバ、是モ中核體ノ一問題トシテ考慮セラレマスル場合ニハ、營團法ノ改正ト云フ問題ガ起ツテ來ラウト感ゼラレマス、斯ウ云フヤウナ點ナドヲ考慮致シマシテ、本問題ハ極メテ各方面ニ重大ナル影響ヲ及ボスコトデアリマスルガ、要ハ是等ノ點ニ付テノ御研究ニ相成ツテ居リマスルコトヲ承リマスルト共ニ、私ノ特ニ鐵道御當局ニ御尋ネ致シタイト思ヒマシタノハ、中村委員ノ御質問ヲ更ニ當局ノ御答辯ニ依ツテ裏書サシテ戴キマスルト共ニ、最近ノ東京市ヲ中心トスル交通狀況ハ、一般ノ自動車營業ガ時局ノ爲ニ壓縮セラレテ參リマシタル結果、緊急ノ場合其ノ他極メテ不便ヲ感ジテ居リマスルシ、其ノ爲ニ戰時下總力ヲ擧ゲル點ニ於テモ相當ノ支障ヲ來シテ居ルト存ズル譯デアリマス、斯様ナ意味カラ本問題ハ東京都制ヲ審議シマスル

場合ニ、特ニ私慎重ニ考ヘサセラレテ居ル問題デアリマシテ、只今明確ナル御説明ヲ承リマシテ御意圖ノアル所ヲ諒察シタ譯デアリマスルガ、最後ノ問題ト致シマシテ、只今ノヤウニ交通營團モ陸上交通事業調整法ニ包含セラレルモノデアリ、將來一括シテ考ヘラレマスル場合ニ於テハ、同營團法ノ改正ヲ必要トスルコトニ付テノ御用意ガアラレマスルカドウカ、斯ウ云フ點ニ付テ若シ御答ヘガ願ヘマスレバ伺ヒタイト思フ譯デアリマス

○長崎政府委員 帝都高速度交通營團ハ、先程チヨツト申上ゲマシタヤウニ、交通事業調整ト云フコトノ手始トシテ眞先ニ採上ゲタモノハ帝都ノ事業調整デアリマシタガ、其ノ當時數次ニ互リマシテ開カレマシタ調整委員會ノ一殆下朝野ノ有識者ヲ網羅シタ考ヘラレタ一ツノ解決案ヲ持ツテ居ルコトハ、御承知ノ通りデアリマスガ、其ノ際ニ帝都ニ於ケル高速度交通ト云フモノヲ速ニ完成サセル必要ガアル、是ハ是非早クヤラナケレバナラスト云フコトデ、ソレヲ目的トシテ之ヲヤラセヨウト云フコトデ營團ガ出來タ譯デアリマス、隨ヒマシテ營團ノ目的ハ、主トシテ高速度交通網ノ完成ト云フ所ニ主眼ガ置カレテ居ル譯デアリマス、諸君ヲ諒ツテ考ヘマスルニ、然ラバ現在執ツテ居ル方針ダケ宜イカト申シマス、ソレハモウ一ツ先ノ段階ニ進ム第一ノ階段デアリマシテ、モウ一ツ先ニ參リマス、一元的ト申シマス、或ハ有機的綜合的ト申シマス、サウ云フ帝都ノ交通調整ガ必要デアラウト云フコトニ付テハ、當時委員會ノ大多

數ノ御意見モ左様デアリマスシ、此ノ點ニ付テモ内務、鐵道兩省ニ於テ意見ノ一致ヲ見テ居ル點デアリマス、隨ヒマシテ第一段ノ階梯ヲ兎ニ角ナシ遂ゲテ、第二段ノ詰リ最後ノ有機的、綜合的運營ト云フ所ニ進ミ得ル機會ト致シマシテ、色々ノ角度カラ眺メ、又殊ニ此ノ都制案ノ實施ナドモ契機ト致シマシテ、過日內務大臣カラモ申上ゲマシタヤウニ營團ニ付テハ研究ヲシヨウト云フ御意向モオアリノヤウデアリマスカラ、ソレ等ノ御意見等トモヨク緊密ナ連絡ヲ取ツテ、營團ガ有機的綜合的運營ト云フモノニ付テ重要ナル役割ヲスベキデアルト云フ結論ニ到着致シマスレバ、私ハ營團ヲシテサウ云フコトヲナシ得ルヤウニ法律ヲ改正スルカ、或ハ又現在ノ營團トハ何カ性質ヲ異ニスルモノヲ作ラナケレバナラスト云フコトニナリマスレバ、又別個ノ法規ニ依リマス、ソレ等ニ付テ御意見ノアル所モ十分ニ尊重致シマシテ今後十分調査研究ヲ遂ゲテ、帝都ノ交通ノ完璧ヲ期スル上ニ於テ遺憾ナキコトヲ期シタイト存ズル次第デアリマス

○清瀬委員長 中村君、關聯質問ヲ許シマスガ、花村君ノ質問中デアリマスカラ簡單ナ形式デ御問ヒ願ヒタイト思ヒマス

○中村(梅)委員 承知致シマシタ、先日內務大臣ニ私申上ゲテ御尋ネヲ致シマシタ趣旨ヲ極ク一口ニ簡潔ニ敷衍シテ鐵道當局ノ御所見ヲ承リタイト思ヒマスガ、私ノ考ヘハ國家性ヲ持ツタ帝都トシテ都制ヲ實行致シマスニ付テハ、當然其ノ地區ノ設定ニ付テモ國土計畫ノ上ニ立ツテ、サウシテ環境ヲ等シウスル地區ヲ帝都ノ地區トシテ設定スベキモノデアアル、併シナガラ各種ノ行掛

リカラ東京府ノ地區ト云フコトニスルナラバ、鐵道、水道ノヤウナ公企業ニ付テハ自ラ何カ別個ノ考究ヲセナケレバナラスデハナイダラウカ、特ニ鐵道ニ付テハ鐵道當局ニ御尋ネスルノデアリマスカラ申上ゲマス、現狀ノヤウニ帝都ヲ中心トシテ國鐵、市營市「バス」、私鐵、私營「バス」各種ノ交通機關ガ複雑ニナツテ居リマス爲ニ、之ヲ綜合化スルナラバマダ「輸送力」ノ發揮ガ出來ル、一貫運送ヲスルコトニ依ツテ輸送力ノ發揮ヲスルコトガ出來ル、今日ノ交通難ヲ相當程度緩和スルコトガ出來ルノデハナイダラウカ、私共ハ都制實現ヲ期スル以上ハ斯ウ云フ問題ノ解決マデ含メテ此ノ大規模ナ都制ヲ望シデ已マナイノデアアルガ、ソレガ出來ナイトスレバ是等ノ鐵道ノヤウナ、交通機關ノヤウナ公企業ニ付テハ營團トハ限リマセヌガ、サウシテ公共的ノ施設ヲ當然眞劍ニ研究シテ實現ヲ圖ルベキデハナイカ、斯ウ云フ考ヘナノデアリマスガ、只今木下委員カラノ御尋ネニ對シマシテ一應ノ御答辯ハ承リマシタレドモ帝都ノ交通調整ニ付テハ、豫テ鐵道局ヲ中心トシテ、委員會ヲ設ケテ相當大規模ノ研究ヲセラレタ事實ガアルノデアリマス、其ノ當時ノ交通調整ニ關スル案ノ一部ニハ相當吾々ノ期待シテ居ツタヤウナ大規模ノ組織モアツタヤウニ承ツテ居リマス、私ハ是等ノ研究ヲシタ内容ヲ、鐵道當局ハ御持チニナツテ居ルノデアリマスカラ、此ノ際一ツ、環境ヲ等シウスル帝都ヲ中心トシテ京濱間、或ハ其ノ他ノ周圍ノ一貫シタ所ノ交通機關ノ運送ニ付テ、一ツ率直ナ其ノ當時ノ研究ノ成果ニ付テ、一ツ此ノ際是非承リタイト思ヒマス

ソレカラモウ一ツハ、帝都ヲ中心トシテ、非常ナ輸送難ガ今日アリマスガ、是ハ貨車ヲ機關車ヲ多ク造ルト云フコト以外ニ、東京ノヤウニ震災後急激ニ擴張發展ヲ致シマシタ所ニ於テハ、貨車「ホーム」ガ全ク不備デアル、此ノ間議員奉公隊蒲田驛ニ參リマシタガ、引込線一本シカナイ、其ノ爲ニ貨車ガ輻湊シテ、ソコヘ荷ヲ着ケルコトガ出來ナイ、ソコデ川崎ダトカ大崎ダトカ、遠クノ驛ヘ下ロシテ、貨車輸送ヲシテアノ附近ヘ持ツテ來ル荷物ガ、アノ附近ニ着ク荷物ノ三分ノ二ダト云フノデス、僅カノ引込線ノ増設ニ依ツテ、貨車ヲ殖ヤサナクテモ、鐵道ヲ殖ヤサナクテモ輸送力ヲ増強スルコトハ、斯ウ云フ急激ニ發展シタ都市ヲ中心トシテハ相當アルト思フ、僅カノ點ヲ改メルコトニ依ツテ輸送力ハ非常ニ強大ニ出來ル、斯ウ考ヘルノデアリマス、是等ニ付テ鐵道當局ハ一ツ積極的ニヤツテ戴カナレバ帝都ノ輸送力ヲ緩和スルト云フコトハ出來ナイト思フノデアリマス、此ノ點ニ付テモ御所見ヲ承リタイト思ヒマス

○長崎政府委員 帝都ノ交通事業調整ト、一口ニ申上ゲマス、何カ非常ニ狭イヤウ御感ジニナツタノカモ存ジマセヌガ、當時ノ調整委員會ノ内容等ニ付テ詳シイコトヲ餘リ諄々ト申上ゲルコトハ、却テ御時間モ取ルヤウニナリマスカラ申上ゲマセヌガ、極ク大雜把ニ申シマス、大體當時ノ調整委員會デ、調整ノ區域トシテ考ヘテ居リマシタコトハ、丸ノ内ヲ中心ト致シマシテ、大體ニ於テ三十「キロ」或ハ四十「キロ」ノ半徑ヲ以テ畫イタ圓ノ中ニ入ツテ來ル部分ト云フコトデゴザイマシテ、相當廣イ部面ヲ包含シテ居ル積リデアリマス、併シナガラ是ガソレダケデ足リルカト云フコトニナリマス、部分ニ依ツテハ或ハ五十「キロ」ニナル所モアリマセウ、或ハ八十「キロ」ニナル所モアリマセウ、凡ソ今度ノ都制ノ區域ノ中ニ落チテ來テ、而モ重要ナト思ハレルモノガ包含サレテ居ルノデハナイカト考ヘマス、併シ是ハ更ニ能ク研究シテ、都制實施ニ伴ヒマシテ、若シ區域ノ擴張ト云フヤウナコトガ必要ニナレバ、是ハ又其ノ時ニ適當ナ手段ヲ執ツテ、先程來申上ゲマシタヤウニ、事業調整、帝都ノ交通ノ完備ト云フコトニ付テ遺憾ナキヲ期シタイト云フコトハ、豫デカラ考ヘテ居リマス、又是ハモウ餘リ諄々申上ゲルノモ失禮カモ知レマセヌガ、御承知ノヤウニ、交通ト云フモノハ必ズシモ地域のニピシツト限定出來ルモノデアリマセヌデ、東京都ト云フモノガ出來テモ、其ノ外部ニ又衛星的ナ大キナ都市ガゴザイマスレバソレトノ間ノ關聯、或ハ東京都ノ中ニ非常ニ發展シテ參リマス、勢ヒ住宅ナリ色々ナモノガ出來ル、ソレ等ノ連絡ト云フヤウナコトモゴザイマスルカラ、都制ノ區域ト云フコトダケニ限局サレズ、輸送ノ實體、交通ノ實體ト云フコトカラ院シテ考ヘテ參リタイト存ジマス、最後ニ貨物ノ輸送ノコトニ付キマシテ御注意ガゴザイマシタ、私新聞デモ拜見致シマシタガ、中村議員初メ多數ノ方々ガ早朝ノ寒イ時節ニ吾等從業員ヲ激勵シテ下サツタト云フコトニ付テハ此ノ機會ヲ拜借致シマシテ深く感謝申上ゲテ置キマス、御説ノ通り貨物輸送ト云フモノニ付テ、貨車機關車ダケヲ完備シテモソレハ駄目デアル、貨物「ホーム」或ハ貨物ノ貨車ヲ收容スル所謂側線ノ完備等凡ユル點ニ眼ヲ注ギマシテ、サウシテ重點的

ニ解決シテ行カナケレバナラスコトハ御説ノ通りデアリマス、又御指摘ノ通り極メテ簡單ナ施設ノ擴充ニ依ツテ非常ナ救済ガ出來ルト云フ點モ多クゴザイマス、蒲田ノ問題ニ付テハ私ハ詳シイコトハ存ジマセヌガ、御覽ノ通り非常ニ狹隘ナ所デゴザイマシテ、アレヲ擴張スルニ付テモ、擴張スルトナルト相當ナ將來ヲモ見越シテ出來ルダケアソコダケデ始メガ付クヤウニシタイト云フヤウナ、今ノ時勢カラ申シタラ多少欲張ツタ考ヘモゴザイマスルガ、勢ヒ改良計畫ガ遅レテ來テ居ルト思ヒマスガ、今回戰時陸運非常體制ト云フコトデ、從來四面環海ノ國トシテ當然海運ヲ輸送サルベキ荷物サヘモ吾々ガ背負ツテ行クト云フコトニ相成リマシタ結果トシテハサウ云フヤウナ從來ノ頭——總理ノ所謂頭ノ切換ヘ、戰時型ニ頭ヲ切換ヘルト云フコトニ致シマシテ、御指摘ノヤウナ細カイ點デモ、苟クモ少シデモ能率ヲ擧ゲル點ニ付テハドン／＼着手シテ、此ノ非常時局ヲ突破シテ參リタイ、斯様ナ考ヘ方デ進ンデ居ル次第デアリマスカラ御諒承願ヒタイト存ジマス

○花村委員 次ニ第七ト致シマシテ、帝都ヲ防空都市トラシムル構想ノ下ニ本案乃至ハ官制ヲ考ヘラレタコトガアルカドウカト云フ御尋ネデアリマスガ、事防空ニ關シマシテハ祕密ヲ要スル事項モアリ、又先般來堀内委員カラモ詳細ナル御質問モアラレマシタノデ、此ノ點ニ對シマシテハ私相當ノ資料ト研究トヲ持ツテ居ルノデアリマスガ、唯大マカナ筋道ダケヲ一ツ申上ゲテ、當局ノ御意見ヲ承リタイト思フノデアリマス、此ノ東京都制案ナルモノガ前ニモ私が申上ゲマシタ如ク、昭和八年ニ山本内相ノ折ニ

議會へ提出セラレテ審議未了トナツタ洵ニ古ビタ案デアリノデアリマス、併シ今日此ノ案ヲ出サレト云フノデアリマス以上ハ、此ノ時局ニ最モ深キ關係ヲ持ツテ居リマスル戰時色彩ヲ此ノ機構ノ中ニ織込マナケレバ、何ノ意味モナイト云フコトハ申上ガルマデモナイ、所ガ此ノ案ヲ具サニ見マスルノニ、殆ドサウ云フモノガ考慮サレテ居ル筋ガ少シモ見エナイノデアリマスルガ、或ハ官制等ニ於テ其ノ點ヲ考慮セラレテ居ルノデアリカドウカト云フコトヲ御尋ネ致シタイト思フノデアリマス、今日ノ帝都ニ於テ防空ニ關シマスル指揮命令ト云フモノノ系統ガ、極メテ複雑デアアル、即チ複雑デアリマスル指揮命令ノ系統ヲ一元化スルコトガ、即チ此ノ本當ニ緊迫セル時局ニ對應スル戰時體制ヲ整ヘル所以デアラウト私ハ思フ、既ニ御承知デアラウト思フノデアリマスルガ、此ノ防空ニ關シマスル指揮命令ノ系統ト云フモノハ、東部軍司令部カラ内務省ヘ、ソレカラ都下諸官署ヘ、ソレカラ又一面ニハ東京府ヘ、府カラ東京市ヘ、ソレカラ各區、町會、隣組、斯ウ云フ系統ヲ進ツテ進シテ參リマス、ソレカラ又更ニ警視廳ヘ來ル、警視廳カラ警察ヘ行ツテ警防團ヘ進シテ行ク、更ニ又警視廳ト致シマシテハ警察、警防團ノ系統ノ外ニ、更ニ東京市ヘソレガ行ク、市カラ區、町、隣組ト云フ工合ニ家庭防空群ノ方ヘ進シテ參ルノデアリマスルガ、斯ウ云フ幾多ノ系統ガアリマスルガ爲ニ、兎ニ角警防團ト町會、或ハ警防團ト家庭防空群等ニ付テノ軋轢ガ生ジマスルノデ、此ノ點ヲ非常ニ東京市ノ防衛局ニ於キマシテモ重ク見マシテ、非常ニ考慮シテ居ル、斯様ナ相反目セル態度、

隨テ防空陣ニ於ケル一致セル行動ガ執レヌ、斯ウ云フ事相ヲ如何ニシテ除去スベキカト云フコトニ對シマシテ、凡ユル研究ヲシ頭ヲ悩マシテ居ルノデアリマスルガ、兎ニモ角ニモ斯ウ云フ問題ハ、要スルニ命令、指揮系統ト云フモノヲ整備シ、一元化スルコト云フコトニナラナケレバ、ヤハリ何處マデ參ツテモ解決ガ出來ナイト云フコトニ相成ツテ居ルノデアリマスルガ、東京都トシテ本當ニ帝都防空ノ完璧ヲ期スルト云フ意味ニ於テ、若シソレ東京都制案ガ實施セラレナケレバナラナイト云フ事態ガ出テ參リマシタナラバ、斯ウ云フ重大ナ問題ヲ考ヘテ、以テ機構ノ整備ヲシテ行クト云フコトガ、即チ都制案實施上必要缺クベカラザル一ツノ考ヘ方デヤナイデセウカ、斯ウ云フ意味ニ於テ前會ニモ委員カラ述べラレタコトガアルノデアリマスルガ、警視廳ヲ東京都ノ中ニ包含セシメテ、東京都一本建ニシタラドウカト云フ御意見モアツタノデアリマスルガ、ヤハリ警視廳ト云フモノヲ東京都ノ機構ノ中ニ織込シテ、サウシテ防空ニ關シマスル斯ウ云フ指揮命令ノ系統モ東京都一本建デ總テ進シテ行ク、一本建デ下部ニ滲透スルコトガ出來ルト云フヤウナ機構ニナルコトガ望マシイノデアリマスルガ、若シ警視廳ヲ東京都ノ中ニ含ムコトガ出來スト云フコトデアリマスルナラバ、又警視廳ヲ別ノ獨立シタ機構トシテ、サウシテ寧ろ此ノ防空ニ關シマスル仕事ハ警視廳ニ一切委ネル、サウシテ東京都ト云フモノハ之ニ對シテ關係セスト云フヤウナ建前デ、警視廳一本建デ進シテ行クト云フコトモ亦考ヘナケレバナラナイノデヤナカラウカト思フノデアリマス、斯ウ云フ重大ナ問題ニ對

シマシテ、當局ハ此ノ都制案ヲ布キマスル機構ノ上ニ於テ、或ハ又官制ノ上ニ於テ此ノ重大問題ヲ解決シ、整備シ、サウシテ整然タル帝都防空ノ形體ヲ押立テテ行クト云フヤウナ意味ノ御考ヘヲナスツタコトガアルカドウカ、之ヲ御尋ネシタイト思ヒマス

○山崎政府委員 今回ノ都制案ガ帝都ノ防空ノ完璧ヲ期シマスル上カラ極メテ緊要ナル使命ヲ持ツテ居リマスルコトニ付キマシテハ、過日ノ委員會ニ於キマシテ、他ノ政府委員カラ申上ゲマシタノデ、繰返シテ此ノコトヲ申上ゲルコトハ差控ヘタイト存ズルノデゴザイマス、只今御話ノヤウニ防空ノ指揮系統ノ一元化ヲ圖ルノ必要ガアルト云フ點ニ付キマシテハ、是亦過日詳細ニ申上ゲタ通りデゴザイマシテ、現在警防團ト隣組ノ防火群トノ關係ノ指揮系統ハ必ズシモ一元化ヲシテ居ラナイノデアリマス、之ニ付キマシテハ警防團ト防空群ノソレノ使命ニ於キマシテモ、異ナツテ居リマスル點モアリマスルシ、又其ノ防火群ガ御承知ノ通りニ自衛防空ヲ中心トシテ活躍ヲ致シマスル使命、警防團ガモット廣範圍ノ使命ヲ持チ、又消防ノ補助機關トシテ活躍ヲ致シマスル關係、是等ノ點カラ考ヘマシテ、之ヲ直チニ一元化スルコト云フコトニ付キマシテハ、種々考究ヲ要スル問題ガアルヤウニ思フノデアリマス、ソレデハ又御承知ノ通りニ之ヲ警視廳ニ寧ろ一元化シタラドウカト云フ問題デゴザイマスルガ、是亦警視廳ノ現在ヤツテ居リマス點ハ、治安警察ノ立場カラ考ヘマシテ、是ト密接不可分ノ關係ニアル仕事ヤツテ居リマス次第デアリマシテ、之ヲ警視廳ニ一元化シマスルコト云フコトモ、却テ防空ノ施設ヲ完備シ、又實際ノ場

合ニ當リマシテ眞ニ其ノ機能ヲ發揮スルト云フコトニモ非常ナ疑問ヲ持ツノデアリマシテ、今直チニ此ノ問題ノ一元化ヲ圖ツテ行クト云フコトニ付キマシテハ、更ニ考究ヲ要スルヤウニ私ト致シマシテハ考ヘテ居ルノデアリマス、併シナガラ此ノ兩者ガ兩反目シテ實際ノ場合ニ十分ノ活躍ガ出來ナイト云フヤウナコトハ從來トモナカツタコトデアリマスシ、又今後サウ云フコトガアリマシテハ、非常ノ場合ニ當ツテ非常ナ支障ヲ生ズルコトデアリマスカラ、兩者ノ連絡ニ付キマシテハ、更ニ一層其ノ機能ヲ發揮致シマスヤウニ十分考慮ヲ加ヘテ行カナケレバナラヌコトハ當然ノコトデアアルト考ヘルノデアリマス、又官制ニ付キマシテ、此ノ點ニ於テドウ云フ點ニ觸レテ居ルカト云フ御尋ネデゴザイマスルガ、是ハ他ノ適當ナ機會ニ防空ニ關シマスル都ノ官制ニ付キマシテハ申上ゲタイト存ズル次第デゴザイマス

○清瀬委員長 時間ガ來マシタカラ是ダケニシマシテ、一寸速記ヲ止メテ下サイ

(速記中止)

○清瀬委員長 是ヨリ速記ヲ開始致シマス

○本多(市)委員 我先刻東條總理ノ御出席ヲ求メタノデアリマスガ、是ハ東條總理ノ御都合ガアルコトト存ジマシテ、前以テ御願ヒヲ致シテ置イタ次第デアリマスカラ、ドウカ委員長ニ於カレマシテ適當ニ打合ヘテ願ヒマシテ、成ベク早く其ノ機會ヲ與ヘラレマスルヤウ、重ネテ御願ヒヲ致シテ置ク次第デアリマス

○清瀬委員長 ソレデハ散會致シマス

午後零時十分散會

昭和十八年二月十三日印刷

昭和十八年二月十四日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局